News Release

あしたを、つなぐ 野村不動産グループ

報道関係者各位

2026 年 10 月 1 日
野村不動産ソリューションズ株式会社

リリースカテゴリー：仲介・CRE / サステナビリティ

野村の仲介プラス　店舗移転のお知らせ
流通事業本部 「立川センター」を移転

本ニュースリリースのポイント
1. 2026 年 10 月 15 日、現店舗が入居するビル内の 8 階から 9 階へ、店舗面積を拡張して移転
2. 顧客満足度・社員満足度の向上を目指した店舗空間のリニューアル
3. 野村不動産グループの「森を、つなぐ」東京プロジェクト※1 の木材を使用したオリジナル家具設置

野村不動産ソリューションズ株式会社（本社：東京都港区／代表取締役社長：日比野勇志、以下「当社」）は、2026 年 10 月 15 日（木）に個人のお客さま向け売買仲介店舗である野村の仲介プラス「立川センター」を移転し、新店舗での営業を開始しますので、お知らせいたします。



「立川センター」は、2017 年 4 月に現在の立川三菱ビルディング 8 階に開設し、多摩エリアを中心に、居住用不動産の売買仲介サービスを提供してまいりました。

このたび、店舗面積の拡張が図れる同ビル内 9 階へ移転し、引き続き居住用不動産の取り扱いとともに、投資用・事業用不動産の売買仲介サービスを拡充し、多摩エリアにおける中核店舗としての役割を担ってまいります。

また、今回の移転に合わせて、店舗設備やレイアウトをリニューアルします。明るいタイル調のエントランスや応接室の増設に加え、打合せコーナーに「つなぐ森」の木材を使用した木製椅子を設置するなど、温かみと親しみを感じていただける空間づくりを目指しています。

今後も、お客さまの多様な不動産ニーズに真摯にお応えすることで、さらなる顧客満足度の向上と取引機会の拡大を目指してまいります。

※1：「森を、つなぐ」東京プロジェクト 公式サイト
URL：https://www.minnade-tsunagu.com/mori_wo_tsunagu/

1. 野村の仲介プラス「立川センター」におけるサステナビリティ推進の取り組み

野村不動産グループでは、企業価値向上や持続的成長に向けて、2050 年のありたい姿としてサステナビリティポリシー[※2]を掲げています。今回の店舗移転においても、環境に配慮した家具を採用することで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

（1）「つなぐ森」の木材を使用したオリジナル家具（打合せコーナーにて使用）

野村不動産グループが奥多摩町に保有する「つなぐ森」は、生物多様性の保全や、持続可能な森林経営が行われている森林として SGEC/PEFC FM 認証を取得しています。



SGEC SGEC/31-44-1530　PEFC PEFC/31-44-1530

（2）森林保全を目的とした「木製家具」（接客個室にて使用）

森林の生物多様性を守り、持続可能な森林経営の実現に貢献する FSC®認証材を使用したテーブルを採用しました。

FSC www.fsc.org FSC® C092797



※2：野村不動産グループのサステナビリティポリシー
URL：https://www.nomura-re-hd.co.jp/sustainability/theme/management.html#anc_01

2. 野村の仲介プラス「立川センター」の概要

所　在　地　：東京都立川市曙町二丁目 13 番 3 号　立川三菱ビルディング 9 階
T　E　L　：042-540-0921（※変更はありません）
F　A　X　：042-540-0925（※変更はありません）
センター長　：清宮 広実
営 業 時 間　：10:00～18:00
定　休　日　：火曜日・水曜日
移　転　日　：2026 年 10 月 15 日（木）

【ご参考】

野村不動産グループのマテリアリティと SDGs について

野村不動産グループ　マテリアリティ				
DECARBONIZATION 脱炭素	BIODIVERSITY 生物多様性	CIRCULAR DESIGN サーキュラーデザイン	DIVERSITY & INCLUSION ダイバーシティ＆インクルージョン	HUMAN RIGHTS 人権

本リリースの取組が該当するマテリアリティ	野村不動産グループの取組特色	本リリースの取組が特に貢献するSDGs(持続可能な開発目標)
DECARBONIZATION 脱炭素	不動産デベロッパーとして、まずは「省エネ」「低炭素化」の建物開発に取り組みながら、「再エネ」の導入も推進。サプライチェーン全体でCO2総排出量の削減を実現していきます。	12 つくる責任 つかう責任　15 陸の豊かさも守ろう
BIODIVERSITY 生物多様性	「野村不動産グループ生物多様性方針」のもと、生体系の保全や循環する森づくりなどに積極的に取り組み、「ネイチャーポジティブ」の達成に向けた行動を促進します。	

※野村不動産グループの重点目標（マテリアリティ）を国連の SDGs（持続可能な開発目標）に当てはめて整理しております。

サステナビリティの取り組み詳細は以下をご確認ください。

URL：https://www.nomura-re-hd.co.jp/sustainability/

【ご参考】

当社は、2026 年 4 月 1 日付で、仲介・CRE※3 の 3 事業（流通事業本部・パートナー営業本部・法人営業本部）を「野村の仲介プラス」ブランドとして統一し、ブランドタグライン※4 に「その期待に、プラスを。」を策定しました。

お客さまの人生や企業活動、資産運用において重要な意味を持つ、不動産の所有や売却に関わる企業として、お客さまの「期待に応える」のはもちろんのこと、その「期待を超える」提案やサービスを提供できる存在でありたい、という想いを込めています。

その期待に、プラスを。
野村の仲介 PLUS

【新ロゴマークとブランドタグライン】

ブランドアンバサダーには、多彩なキャリアを通じて常に「期待に、プラスを」しながら挑戦を重ねてきた唯一無二の存在である二宮和也さんを起用し、あらゆるお客さまの期待に「プラス」の価値を届ける新たな「野村の仲介プラス」のメッセージを今後も発信してまいります。

※3：Corporate Real Estate（企業不動産）の略称。

※4：「そのブランドがどのような存在で、どんな価値を約束するか」を短く表現したスローガン。

※ブランド統一に関するリリース内容詳細はこちらをご確認ください。

※「野村の仲介プラス」サービスサイトはこちらをご確認ください。

【報道関係者様向けお問い合わせ窓口】
野村不動産ソリューションズ株式会社　経営企画部（担当：浅野・滝口）
TEL：03-6858-1709　MAIL：sl-cc@nomura-re.co.jp